

第407回スキルアップ研修会(対面開催)

続・内部監査人に必要な職業的懐疑心

～内部監査の失敗を防ぐための3つのケーススタディ～

東京開催

この研修会は「スキルアップ研修会 内部監査人に必要な職業的懐疑心」の続編です。
3つのケーススタディ（グループディスカッション形式）を通じて内部監査人として必要な「職業的懐疑心」を解説し、更なるレベルアップを目指します。

- ※ ケーススタディは新規の事例を取り扱います。
- ※ 対面形式（グループディスカッション形式）のみの開催です。
- ※ オンライン開催の予定はございません。
- ※ 大阪開催と同じ内容です。
- ※ 独立した研修会として設計されていますので、「スキルアップ研修会 内部監査人に必要な職業的懐疑心」を未視聴の方でもご参加いただけます。

受講
対象

内部監査部門 および 関連部門所属者
グループディスカッションで円滑な意見交換ができる方

開催
日時

2026年11月18日（水） 13：30 ～ 17:00

形式
会場

対面開催
MEETING SPACE AP浜松町 ROOM A
（[東京都港区芝公園2-4-1](#) 芝パークビルB館 B1F）

研修費

正会員／個人会員 ￥15,400-（1名 消費税込）
非会員 ￥19,250-（1名 消費税込）

定員

30名（お申込み先着順締め切り）

申込
締切

2026年11月11日（水） 12：00

※この日時以降のキャンセルは承れません。恐縮ながら参加費を全額お支払いいただきます。

講義形式	前半講義	①「監査リスク」としての「監査の失敗」は許されない ②「職業的懐疑心」とは何か ③「職業的懐疑心」を用いて「監査の失敗」を防ぐ ④「不正の兆候」を多く知ろう
ケーススタディ	ケース1	キックバックを目的とした循環取引 内部監査は事業背景を加味した「職業的懐疑心」が大切
	ケース2	評価のための架空売り上げ インタビュー中における「職業的懐疑心」の発揮
	ケース3	転職目的の情報漏洩 個別監査計画策定での「職業的懐疑心」の発揮
講義形式	後半講義	①「職業的懐疑心」の高度化 ②「職業的懐疑心」を認識しているだけではだめ。実践してこそ価値が出る。

※途中適宜休憩を挟みます。

※本研修会に限り、グループディスカッション中のノートパソコンの使用は「可」といたします。講義中の使用はご遠慮ください。

※グループディスカッションを円滑に行うため、参加名簿（社名・名前のみ記載）を配付いたします。



講師

芹澤 清 氏

元 中外製薬株式会社 監査部長

公認内部監査人（CIA） 公認不正検査士（CFE）

講師からのメッセージ

監査人には「職業的懐疑心」が求められていることを認識している内部監査人は多いことと思いますが、監査現場では中々実施する場がない、手法が分からない、又はしたくない等の葛藤もあるのではないのでしょうか。しかしながらちょっとしたマインドセットや目線を持つことで実践できて成果も上げられます。この講座では3つのケースを用いたグループワークショップ意見交換を通じて多くの気づきを経験することにより「職業的懐疑心」で「監査の失敗」を防ぐスキルを身に付けていただきます。

当日の会場でのご注意

当日は円滑な運営のため下記の点にご協力ください。
お申込みいただいた時点で、ご了承いただいたものといたします。

- テキストは参加証と引換えにお渡しいたしますので、当日は必ず参加証をお持ちください。
- 研修内容・講師が、やむを得ず変更になる場合は、あしからずご容赦ください。
- 講義の進行の都合上、タイムスケジュールが変更になる場合や、講義時間が延長される場合があります。
- 会場内での録画・録音はご遠慮ください。

- 会場での対面形式でご参加される方のマスクのご着用につきましては個人の主体的な選択を尊重し、個人のご判断にお任せいたします。

- スマートフォン等音の出る電子機器の電源はお切りいただくか、マナーモードに設定をお願いします。なお、会場内での通話をご遠慮ください。
- キータッチ音が他の受講者の方の迷惑になりますので、講義中のパソコンの使用はご遠慮ください。
- 体調がすぐれない場合はすぐに事務局までお申し出ください。

開催日翌日から1週間以内に修了証メールを配信いたします。

※開催日翌日から1週間経過し、「修了証メール」が届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。

【CPE単位】

「4.2CPE単位」が付与されます。⇒“CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、後日配信される「修了証メール」を受講証明として3年間保存をお願いします。

なお、「修了証メール」の紛失に関しましては一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※以下の記載事項をご了承いただいた方のみお申込みください。お申込みいただいた時点で、ご了承いただいたものといたします。

下記のどちらかの方法でお申込みください。

申込み方法①（フォームをご利用の際）詳細は[こちら](#)

申込み方法②（メールをご利用の際） 詳細は[こちら](#)

申込締切日：2026年11月11日（水） 12：00

※お申込みいただいた後、10日を過ぎても当協会より参加証が届かない、もしくはキャンセル待ちの連絡もない場合は、お手数ですがご連絡くださいますようお願い申し上げます。

※この日時以降のキャンセルは承れません。恐縮ながら参加費を全額お支払いいただきます。

※本研修をご視聴いただけますのは、お申込みいただいた方のみが対象でございます。
お申込みいただいていない方がおります公の場でのご視聴はお控えください。

また、録音・録画、スクリーンショット、配付資料の受講者以外の方への転送や共有、SNSへの講義情報のアップロードを禁止します。

※研修日の前日までに指定口座にお振込みください。詳細は [こちら](#)

※災害等の影響により、中止あるいは開催日時・会場が変更になる場合は、ホームページ等でお知らせいたします。恐れ入りますが、最新情報は当協会 [ホームページ](#) でご確認ください。

<フォーム申込>

以下の記載事項をご了承いただいた方のみお申込みください。お申込みいただいた時点でご了承いただいたものといたします。

<https://forms.office.com/r/hgKf1RLsTB>



今回の研修会お申込みでは「11. 監査経験年数」「12. 監査に関する資格」の項目にご入力いただく必要はありません。

参加者1名につき、1つのフォームをご登録ください。

申込完了後に自動返信メールを送信します。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。参加証・請求書は申込後10日以内に郵送いたします。

本フォームはMicrosoft社のMicrosoft Formsを利用しています。セキュリティによりアクセスできない場合は次頁の「必要事項」をご記入のうえメールにてお申込みください。

- ・ ご登録のメールアドレスは受講者本人のメールアドレスをご登録ください。本講習会のご視聴はお申込みをいただいた方のみ対象となります。お申込みいただいていない方がおります公の場での視聴をお控えいただくとともに、録音・録画、スクリーンショット、SNSへの講義情報のアップロードを禁止します。
- ・ 本研修会終了後に配信する「修了証メール」を受講証明として3年間保存をお願いします。配信終了日から1週間経過しても「修了証メール」が届かない場合は、事務局までご連絡ください。

研修費について

研修会前日までに請求番号を明記のうえお振込みください（銀行振込のみ）。

期日に間に合わない場合は [研修費振込フォーム](#) より振込予定日をご連絡ください。

キャンセルについて

申込締切日以降のキャンセルは承れません。恐縮ながら参加費を全額お支払いいただきます。

【個人情報の取扱について】

申込書にご記入いただいた個人情報は、当研修会の運営を推進するために使用することを目的とします。また法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供いたしません。

<メール申込 必要事項>

前項の記載事項をご了承いただいた方のみお申込みください。お申込みいただいた時点でご了承いただいたものといたします。

- ・研修会名

メールの「件名」に「**第407回スキルアップ研修会**」と記入

- ・会社名

- ・所在地（〒から）

- ・電話番号

- ・部署

- ・役職

- ・参加者氏名（フリガナ） 「例：監査 太郎（カンサ タロウ）」

- ・受講者メールアドレス

※複数名でお申込みの際はそれぞれの方のメールアドレスをご記入ください。

- ・備考

- ・会員区分：正 会 員 ： 1 名につき **15,400 円**（消費税込）

個人会員 ： 1 名につき **15,400 円**（消費税込）

非 会 員 ： 1 名につき **19,250 円**（消費税込）

※個人会員でお申込みの方は請求書宛名（個人名または会社名）をご記入ください。

- ・参加証・請求書送付先（部署・役職・氏名）

※参加者と同一の場合はご記入不要です。

【お申込み受付アドレス】 moushikomi@iiajapan.com

※申込完了後に自動返信メールは送信しておりません。

【個人情報の取扱について】

申込書にご記入いただいた個人情報は、当研修会の運営を推進するために使用することを目的とします。また法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供いたしません。